

奨学金・修学支援新制度について

◎日本学生支援機構奨学金について

◇日本学生支援機構奨学金を高校で既に申し込みをし、令和 8 年度大学等採用候補者に決定している方（予約採用者）

➡4 月 1 日健康診断・オリエンテーションに『奨学生採用候補者ガイダンス』を行いますので、必ず参加してください。その後の手続き方法を説明します。

◇本学入学後、日本学生支援機構奨学金（貸与・給付）を新たに申し込む方（新規申込者）

➡入学後のオリエンテーション期間（4 月 10 日 16:15～）に『奨学金新規申込者ガイダンス』を行いますので必ず参加してください。

◎高等教育修学支援新制度について

国が実施する高等教育の修学支援新制度に申請し、選考の上、支援対象者となった場合は、授業料等減免の経済的支援を受けることができます。

本制度は、新入生と在学生在を対象に実施される制度であり、支援内容は、日本学生支援機構給付奨学金の給付、入学金の減免及び授業料の減免です。

◇高校等で日本学生支援機構の給付奨学金を申請し、採用候補者に決定している方

➡『奨学生採用候補者ガイダンス』を行いますので、必ず参加してください。

給付奨学金の手続きにおいて、「進学届」の提出が必要となります。

◇高校等で日本学生支援機構の給付奨学金を申請していない方

➡入学後（4 月 10 日 16:15～）に『奨学金新規申込者ガイダンス』を行いますので必ず参加し、給付奨学金の申込諸手続きを行ってください。

※「高等教育の修学支援制度」の内容・詳細は文部科学省のホームページをご覧ください

（ <https://www.mext.go.jp/kyufu/> ）

◎多子世帯に対する大学等の授業料等無償化について

令和7年度より、扶養する子ども3人以上の世帯（＝多子世帯）に対し、高等教育の修学支援新制度が拡充されております。

◇支援対象:扶養する子ども3人以上の世帯

◇所得制限:なし

◇支援金額:授業料 70万円 ・ 入学金 25万円

授業料減額上限額が70万円と定められており、授業料が全額無償化される制度ではありません。

◇認定要件:高校の評定平均値が3.5以上であること。

3.5未満の場合は学修計画書、学習意欲や目的、将来の人生設計等を面談で確認します。

奨学金について

令和8年度大学等奨学生採用候補者（予約採用）の皆さんへ

日本学生支援機構奨学金の予約採用候補者の方を対象としたガイダンス・書類等についてお知らせします。奨学金は学生本人に給付および貸与されますので、申込書類等内容を本人が理解した上で申し込んでください。

まず、日本学生支援機構ホームページ「大学等奨学生採用候補者（予約採用）に決定された方へ」を確認し、【採用候補者決定から進学前に行くこと】を進学までに行っておいてください。

参考：【動画】
採用候補者の皆さんへ

ホーム>奨学金>申込みに関する手続き>進学前に申し込む（予約採用）
>大学等奨学生採用候補者（予約採用）に決定された方へ



【採用候補者決定から進学前に行くこと】

1. 全員が行うこと

「採用候補者のしおり」をよく読み、進学後に必要となる情報を「進学前準備チェックシート」に記入しておいてください。

2. 採用候補者決定通知に「入学時特別増額貸与奨学金（日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要）」と記載のある方が行うこと

父母等が日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込手続きを必ず行ってください。

●奨学生採用候補者ガイダンス日時

令和8年4月1日(水) 健康診断 オリエンテーション	スポーツ科学部「は」～「わ」	13:00～	L301教室
	スポーツ科学部「あ」～「の」	15:00～	D201教室
	教育学部	15:00～	D201教室

●必要書類等 ①・②・③・④・⑤は必ず持参してください。⑥・⑦は該当者のみ

- ① 令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知（【進学先提出用】裏面を記入しておいてください）
- ② 貸与奨学金採用候補者のしおり ・ 給付奨学金採用候補者のしおり
- ③ 進学前準備チェックシート（事前に記入しておいてください）
- ④ 奨学金振込口座通帳コピー（金融機関名、支店名、口座番号、本人名義が確認できる部分が必要）
- ⑤ 筆記用具

※⑥⑦は採用候補者決定通知に「入学時特別増額貸与奨学金（日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要）」と記載のある方のみ持参してください。

- ⑥（該当者のみ）入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
- ⑦（該当者のみ）融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

【上記⑥⑦の書類がない場合は、入学時特別増額貸与奨学金の申込みはできません】

給付奨学金該当者は、授業料・入学金の免除には別途「学費返金口座確認書および記入された口座の通帳等コピー」の提出が必要です。また、自宅外通学の人は、「給付奨学生採用候補者のしおり」の11、14ページをよく読み、ガイダンス当日に「自宅外通学であることの証明書類」を持参してください。

※参考（ガイダンス後、インターネットでの進学届提出期間により初回振込日が異なります）

	提出期間	初回振込日
給付・貸与（4月採用）	ガイダンス終了後、4月7日（火）まで	4月21日（火）
給付・貸与（5月採用）	4月8日（水）～4月21日（火）	5月15日（金）
給付・貸与（6月採用）	4月22日（水）～5月26日（火）	6月11日（木）

奨学金について

新たに奨学金申し込みを希望される方へ

日本学生支援機構奨学金（給付・貸与）の新規申し込みを希望される方を対象としたガイダンスと事前準備等についてお知らせします。奨学金は学生本人に給付および貸与されますので、申込書類等内容を本人が理解した上で申し込んでください。

●奨学金新規申込者ガイダンス日時

4月10日（金）16：15～ N201教室

希望者は、必ず参加（学生本人）してください。また、多子世帯（子供3人以上の世帯授業料等無償化制度）に該当する方も、必ず参加してください。

参加しないと奨学金を申し込むことはできません。

※ ガイダンスまでに希望する奨学金の種類を確認しておいてください。

- ・ 給付奨学金（返済不要）
- ・ 貸与奨学金（返済必要）：第一種（無利子）、第二種（有利子）

参考：
【奨学金制度の種類と概要】



●事前準備

- ① 申込みに必要な提出書類等は、ガイダンス時に説明しますが、奨学金振込には学生本人名義の普通口座が必要となりますので、あらかじめ準備をしてください。

	使用できる	使用できない
金融機関	日本国内の銀行（ゆうちょ銀行を含む）、信用金庫、労働金庫、信用組合（一部を除く）※機構の取扱金融機関であれば、インターネット支店は利用できます。	農協、信託銀行、外資系銀行、インターネット専門銀行（楽天銀行、PayPay銀行、セブン銀行等）、その他一部の銀行（SBI新生銀行、あおぞら銀行等）
口座	<u>本人名義</u> の普通預金（通常貯金）口座	本人以外の名義の口座、貯蓄預金口座、NISA口座、休眠口座

- ② 給付奨学金については、高等教育修学支援制度も同基準となります。事前に日本学生支援機構ホームページより「進学資金シュミュレーター」にて該当するか否かの確認をお願いします。

ホーム>奨学金>その他お役立ち情報>各種案内・リーフレット
>進学資金シュミュレーター



※ガイダンス終了後、申込みに必要な書類すべてを令和8年4月24日（金）までに提出してください。期日までに必要書類の提出がない場合は、申込みが出来なくなりますので注意してください。

※採用には制限（家計状況、学業成績等）がありますので、すべての方が採用とはならない可能性があることを知っておいてください。

※採用が決定した場合は、7月中旬に令和8年4月以降の希望（申請）月からの奨学金が振り込まれます。